

第8回 甲賀市議会 議会報告会

(市民の皆様との意見交換会)

報 告 書

令和元年10月

甲賀市議会

報告書目次

1. はじめに	1
2. 議会報告会概要	3
3. 主な質疑応答、意見、要望など	5
4. アンケート結果	11
5. 参考資料・チラシ他	17

1. はじめに

本年度、第8回議会報告会は、7月24日から8月5日にかけて3会場、本年度新設された「まる一む」、土山開発センター、(株)日立建機ティエラ工場内をお借りして開催しました。

各会場では、日頃の議会活動をより深く知ってもらえるように議会から報告するとともに、各委員会で市民の皆様の声を市政に反映すべく、参加された皆様の声を広く深く聴かせていただきました。

本年は特に広報特別委員会において、議会だよりを基本とする広聴活動を開始されている中、議会報告会も議会として行う報告会として取り組みを進めてまいりました。議会報告会を計画した各常任委員会もさらに進化すべきという認識の基で、「報告する」、「皆さんの声を聴く」に加えて、「お聴きした意見・要望を政策として反映できる」議会報告会に一步踏み込めたと考えています。今後におきましては、議会基本条例に基づいて、議会として定期的を開催する議会報告会と、広報特別委員会が「議会だより」を起点として取り組んでいる広聴活動との連携・連動が必要と考えます。

市が抱えている課題は広く、昨年度より各常任委員会で所管するテーマで開催する議会報告会は、市民の方により深く当事者意識を持っていただける議会報告会の方向であると理解しており、今後も更なる工夫によって進めていくべきだと考えています。

今回の議会報告会に参加いただきました皆様に感謝申し上げますと共に、いただいたご意見・ご要望は、議会としてしっかり受け止め、ご期待に応えられるよう議論してまいります。

議会報告会代表 土山 定信

2. 議会報告会の概要

(1) 主催：甲賀市議会

(2) 班名・班員構成・報告テーマ

班名	班員構成(担当議員)	主なテーマ
総務班	◎小河 ○辻 田中喜 小西 森田 白坂 谷永	・土山地域市民センター等の改修について ・旧鮎河・山内小学校の跡地利用について
厚生文教班	◎山中善 ○戎脇 堀 里見 竹若 橋本恒 山岡 橋本律	ゆたかな高齢者支援をめざして
産業建設班	◎田中將 ○田中新 岡田 糸目 山中修 鵜飼 土山	甲賀市の産業振興について

(◎班長、○副班長)(議長は班員から除く)

(3) 開催日時・会場

班名	開催日時	開催会場
総務班	7月25日(木) 午後7時30分～	土山開発センター
厚生文教班	7月24日(水) 午前10時～	甲賀市まちづくり活動センター まるーむ
産業建設班	8月5日(月) 午後3時～	(株)日立建機ティエラ

(4) 参加者

班名	参加人数	主な参加者
総務班	48人	区役員、自治振興会役員、ほか
厚生文教班	31人	ボランティア連絡協議会役員、民生委員 児童委員、健康推進員、高齢者関係ボ ランティア団体、ほか
産業建設班	8人	甲賀市工業会役員

(5) 議会報告会班長会議の編成

班長会議は、議会報告会実施要項に基づき、議会報告会の開催企画から広報や運営等に至るまで、報告会開催に向けての準備委員会的な会議として、議会副議長が代表となり、各常任委員会の正副委員長を、班長・副班長に指名し編成した。

3. 主な質疑応答、意見、要望など

(1) 総務班《7月25日：土山開発センター》

総務常任委員会は、昨年度の引き継ぎ事項により、昨年開催していなかった土山町で行った。

最初に、総務常任委員会として取り組んでいる全般的な内容について、その後委員会としての課題である、「公共施設のありかた」を土山に置き換えて、テーマを「①開発センターの老朽化に伴い土山市民センターの改修計画」「②旧鮎河・山内小学校の跡地利用について」に絞り、パワーポイントを用いて報告した。

主な質疑応答

Q. 公共施設のあり方について、水口の中心に整備されている。

A. 5つの町が均等に繁栄するよう、議会としても問題意識を持ち対応する。

Q. 市民センターの改修は、甲南が先行し、土山が後になっているのは。

A. 土山開発センターの機能を市民センターに移行する方向で当初調整されていたため、土山の改修計画が遅れたもの。

Q. 小学校体育館の避難所活用は。

A. 事業者との覚書により、災害時の活用を想定していると説明を受けている。

Q. 鮎河小学校跡地利用の候補事業者は無償貸与や補助金など支援を求められている。地域にとっては存続の岐路に立っており、真剣に検討いただきたい。

A. ご指摘いただいた視点で、委員会として予算審議等に努める。

Q. 農村下水道の施設管理が悪い。市がしっかりと管理を。

A. 総務常任委員会の所管外であるが、施設管理のあり方について産業建設常任委員会に確認いただく。

Q. 避難所を開設しても誰も来ない。トイレ、冷暖房もない。

A. 避難所として残す旨の要望は聞いている。冷暖房など地域と相談しながら進めていくべきと思う。

Q. 山内小学校への道路が狭小。長年要望しているが改善されていない。

A. 県道であるため、市から県へしっかりと要望される必要がある。

Q. 5時のチャイムを山内小学校の校歌にしてほしい。

A. 担当部署に検討いただく。

今後取り組む課題・対応

執行部に対して報告会でいただいた意見・要望を、出来ること、出来ないことに整理し、今後の委員会活動において取り組んでいきたい。特に重点とした2項目については、所管からの報告や計画を受け、議会としてどうあるべきかしっかりと議論していきたい。

後日委員会においても、本問題を取り上げた。

報告会の様子



(2) 厚生文教班《7月24日：まる一む》

厚生文教班の議会報告会は、テーマを「ゆたかな高齢者支援をめざして」とし、新設された『まる一む』の多目的室にて、関係団体等に呼びかけて実施した。

フリートーク形式で4つのグループに分かれ意見交換を行った。委員はそれぞれのグループにおいて、司会と記録を担当した。参加いただいた皆さんは、常に問題意識を持っておられ、大変多くの意見や要望をいただいた。

主な意見・提言・要望等

1. 災害時の高齢者避難支援について

① 個別計画作成について

作成率（同意率）が低い。

旧在所はこれまでの付き合いがあり大方分かる。

新興住宅地では、隣のこともわからない。干渉されるのを嫌がられる。

高齢者だけでなく、障がい者・引きこもりの方・外国籍の方なども視野に入れるべき。

自治会に入っていない人の把握も必要。

② 個別計画の運用について

地域内の優先順位をつけておくとうまくいくのではないか。

ハザードマップがまだ市民に認知されていない。

被災したことの経験があるかないかで意識が違う。

被災したことのない地域の意識が低いことが課題。

2. 病院・買い物等の移動支援について

免許返納は死活問題である。

甲賀病院直行便、行きはあっても帰りが不便。

コミバスの停留所が遠く不便である。

コミタクが一般に浸透していない。PRが必要。

ニューポリス、ボランティアによりガソリン代+保険代で会員登録すれば送迎してくれる。

拝坂団地、いきいきサロンに地元商店が移動販売しているのは便利。

3. その他

「まる一む」を使いやすくして欲しい。市から補助金が出ている団体とそうでない団体で使用料が違うのはおかしい。

敬老祝い金がなくなったことのご案内を、対象者になるはずだった方など

にも出して欲しい。

いきいきサロンだけでなく「牧の里」のようなコミュニティカフェも必要。

今後取組む課題・対応

1. 要支援者名簿の作成地区の推進。(拒否された方の把握も含む)
2. ドア to ドア、買い物支援など、移動支援の充実。(NPOや自治振興会の活動も含む)

今後1、2とも所管事務調査を行う。

報告会の様子



(3) 産業建設班《8月5日：日立建機》

産業建設常任委員会は、ものづくり生産高、県下一位である甲賀市の、雇用の実態調査として、甲賀市工業会の役員の方から生の声を聴く報告会とした。

テーマを「ものづくり企業の課題」とし、(株)日立建機ティエラのご協力により会場をお借りして実施した。最初に事業所の説明を受け、工場内を見学し現場の実態等を見させていただいた後、意見交換会を行った。

主な意見・意見・要望等

- ① 現在、高卒新卒採用では一人につき5社選べるくらい雇用は売り手市場になっており、目標の採用人数に到達できていない。
- ② 工業会の大部分を占める中小企業では採用募集を単独で手広くすることが難しく、例えば市が中心になり工業会へ就職斡旋をしてくれると助かる。また現在、大卒向けにはそうした会が設けられているが、高専卒向けにはない。
- ③ 若い社員が退勤後や休日に遊びに行くところが少ない。また社内の交流に不可欠な懇親会ができる場所も少ない。
- ④ 社員の通勤や社外からの訪問に対しても十分な公共交通がない。
- ⑤ 居住環境や公共交通の改善は、雇用人口を増やしていくために非常に大切である。
- ⑥ 外国籍の労働者に対して、他市にはない補助はできないのか。

今後取組む課題・対応

工業会の各役員から、雇用に対して、「市外からでも甲賀市に人を呼び込んでいきたい」との意欲を示された。市全体の活性化との大きな課題であり、本意見交換会の結果をどのよう生かすかについては委員会のテーマとしたい。また、交通対策、外国籍の方の雇用、市の就職斡旋、若者が集える市については、常に意識し所管事務調査の対象と考える。

産業建設常任委員会において、委員の同意を得て、意見交換会での意見・要望については、委員長が執行部の所属部長に直接報告した。

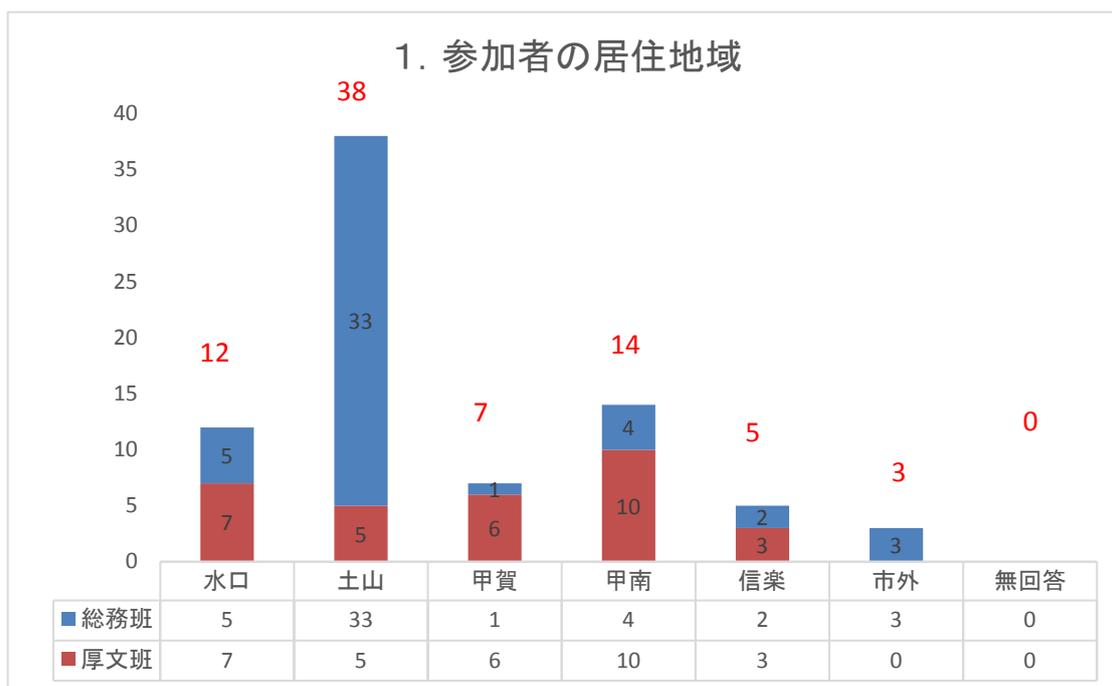
報告会の様子



4. アンケート結果

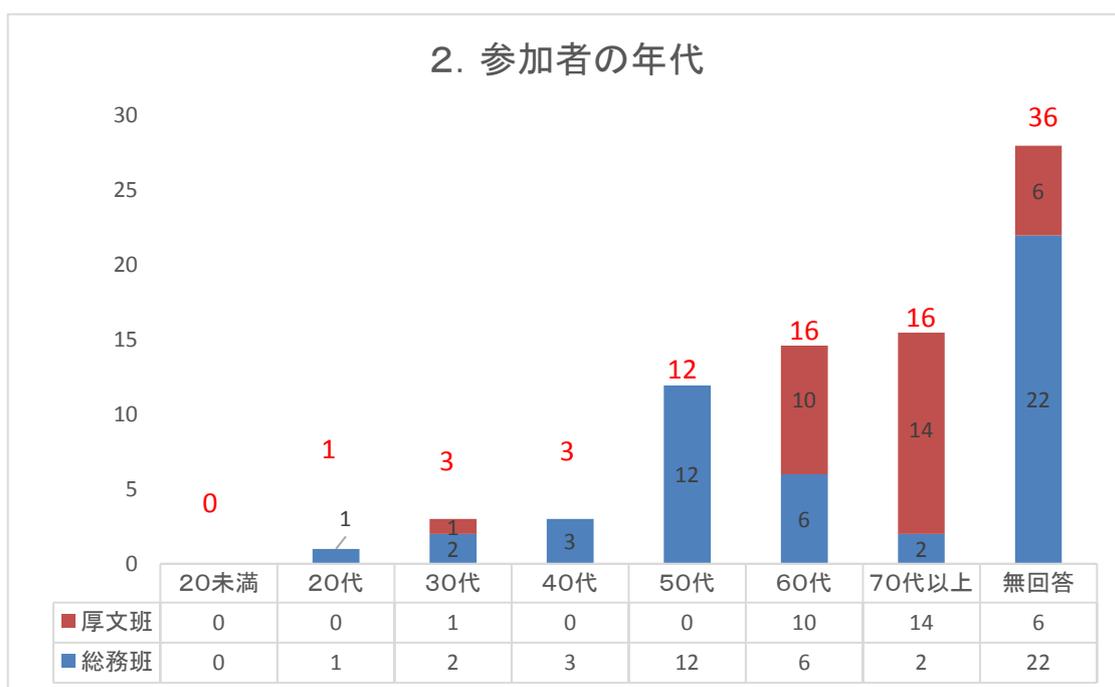
班	総務班	厚生文教班	産業建設班	合計
日時	7月25日(木)19:30	7月24日(水)10:00	8月5日(月)15:00	
会場	土山開発センター	まる一む	日立建機ティエラ	
参加票数	48	31	8	
アンケート回収数	26	25	0	51

(※アンケート未回収の数は「無回答」に計上。産業建設班は工業会との意見交換会のためアンケートなし。)

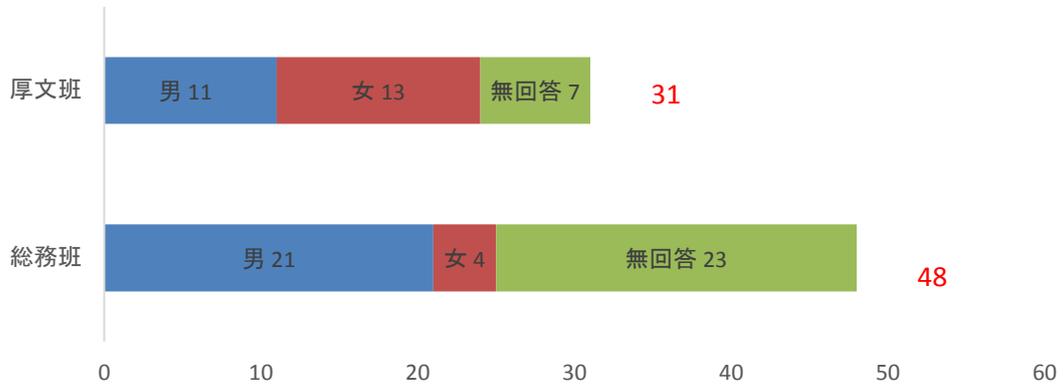


(※1. は参加票より集計)

(総数 79)

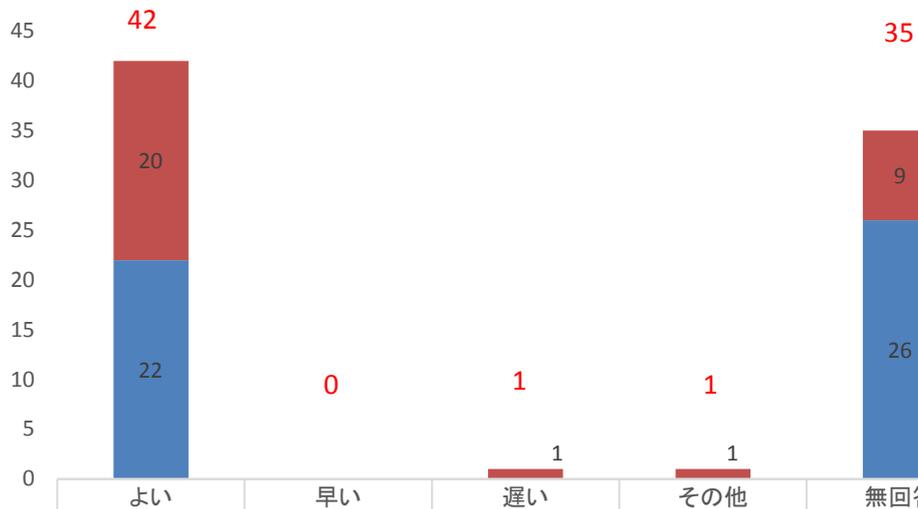


3. 参加者の性別



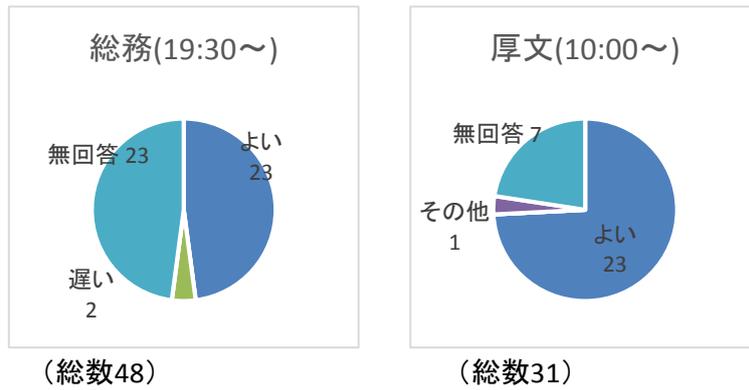
	総務班	厚文班
■ 男	21	11
■ 女	4	13
■ 無回答	23	7

4. 開催時期はいかがでしたか？

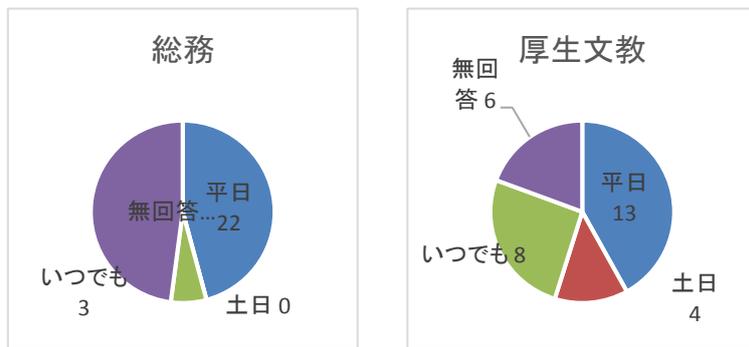


	厚文班	総務班
■ よい	20	22
■ 早い	0	0
■ 遅い	1	0
■ その他	1	0
■ 無回答	9	26

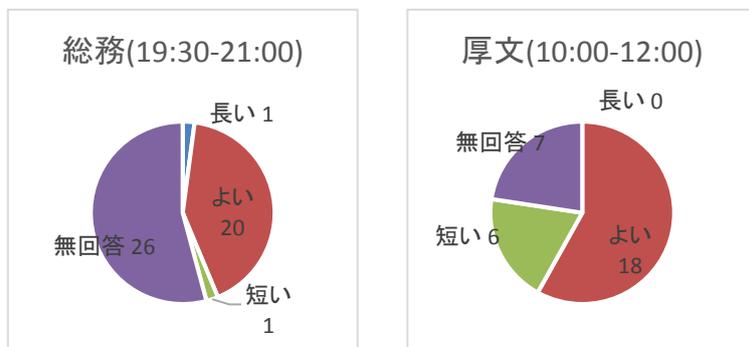
5. 開始時間はいかがでしたか？



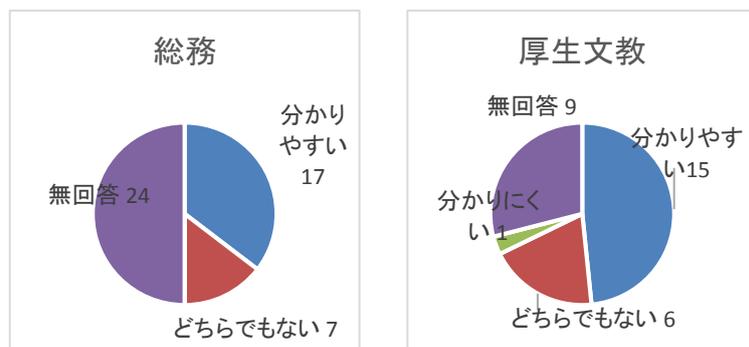
6. 開催曜日はいつがいいですか？



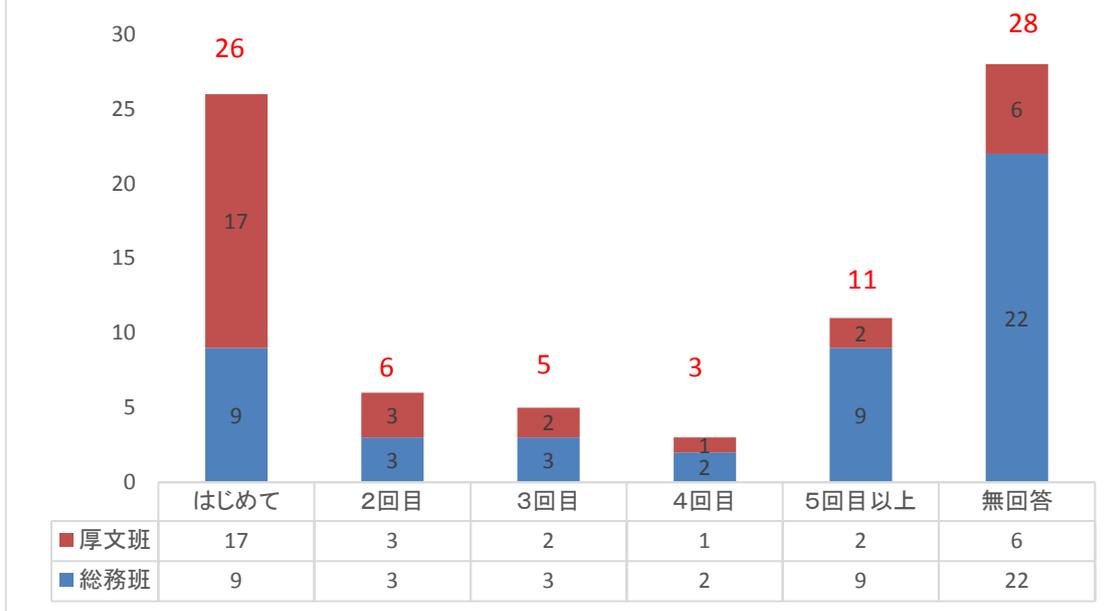
7. 所要時間はいかがでしたか？



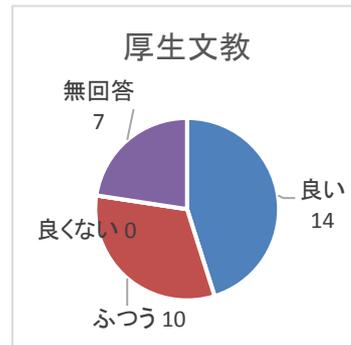
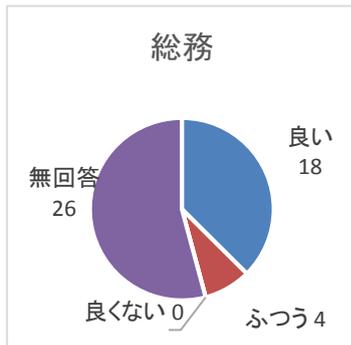
8. 内容・説明はいかがでしたか？



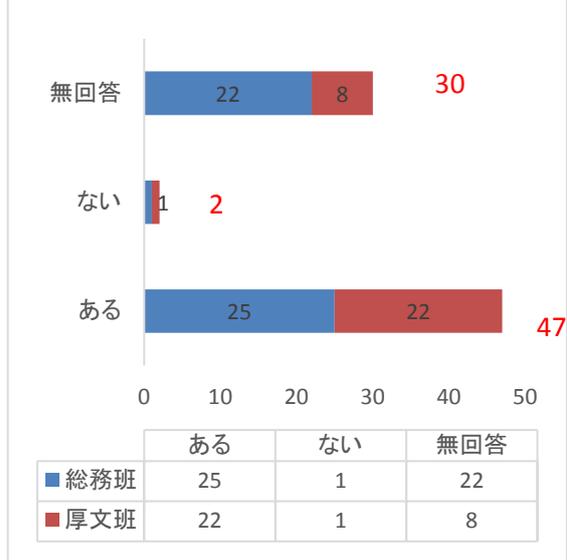
9. 報告会への参加は何回目ですか？



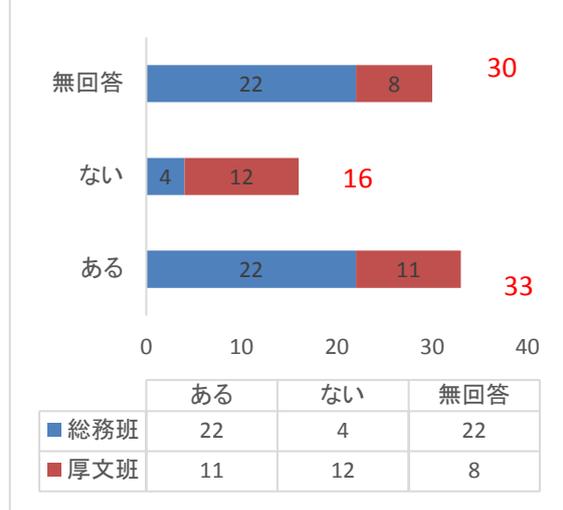
10. 本日の報告会の総合的な評価は？



12. 「議会だより」を読んだことはありますか？



13. インターネットやあいコムで議会中継を見たことはありますか？



第8回議会報告会アンケート集計（記述回答 原文）

【総務班】

1 1. 意見・要望・お気づきの点など

- ・人口減少への対策を説明してほしかった。
- ・余った農地＋60才他地からの移住＝田舎を生活の場にできるように。
- ・地元地域の皆さんが切実な思いを言われ、議員だけでなく参加された皆さんで共有されたことは意義深い。
- ・中心部が栄えて周辺部が廃れていくという思いは多くの方が持つておられるが、均衡ある発展というものをどのように具現化していくのか、皆で考える機会を持ってないものか。
- ・時間の配分がまずい。総務常任委員会の説明は必要だったのか。（19：45までかかった。反省してください。）チラシテーマの課題は20時3分から始まった。
- ・今後とも続けてください。
- ・甲賀市幼保小中学校再編計画では平成27年度から平成37年度の10ヶ年計画が策定されているが、公共施設は40年間で30%の削減とのことだが、計画との整合性がないと思うが・・・？
- ・直接市民の声を議員が聞くことの重要性を改めて感じました。
- ・意見や要望が多数出されましたが、議会と行政の対応と結果を地元に戻して頂ければ、本日実施された目的が達成できると考えます。

1 4. 市議会全般についての意見等

- ・しっかり回答くださりありがとうございました。ぜひ市長へ意見を送ってください。
- ・周辺部についても目を配っていただきたい。

【厚生文教班】

1 1. 意見・要望・お気づきの点など

- ・本日の対象をどの市民においているのか？団体役員を集めたものか、一般市民の意見収集を目的としたものか不明。
- ・このような機会を得てとても良かったです。
- ・議会での高齢者対策における審議・協議内容を報告していただき、それに対する意見交換という形のを期待して参加させていただきましたが、その点が不足していた。
- ・思い切って寄せていただいて良かったです。
- ・75歳以上の方に無料乗車券を75歳になられた時に郵送すれば良いのでは。
- ・「まる一む」の利用について、ボランティアでの会議は無料又は半額で利用できるようお願いします。

- ・初めて参加させてもらいました。皆さんの意見を聴かせてもらって良かった。
- ・参加して良かった。日頃から知識の吸収に努めようと思った。
- ・議員さんと直接話し合えて良かった。色々な意見が出たが、少しでも生活支援に反映できれば良いと思います。
- ・自分の地域において多くの住民が元気であると思うが、利用できる事や自分達の問題についてあまりにも知らなすぎると思う。住民に伝えていける活動をしたいと思う。
- ・寄せさせていただいて、思っていた意見が言えて良かったです。
- ・若年層、現役世代も巻き込んでディスカッションできるようになると良いですね。行動に移せる人材を育てられるような機会になり、批判よりも前向きな意見交換会であってほしい。
- ・グループ別にされた事、大変良かった。回数を増やされたら良い。(広範囲の参加を募る)
- ・途中参加であったため話す内容がなかった。次回からは最初から参加したい。「まる一む」での開催を希望します。

14. 市議会全般についての意見等

- ・一度傍聴したいと思っています。
- ・昨年に、市が開催のワークショップ、今年度新たなテーマでの開催は。
- ・「市議会だより」をもう少し時間をかけて読もうと思いましたが、何か読み易くするための工夫をして頂いているのでしょうか。以前に比べれば、カラフルになり手に取りやすくはなっていると思いますが・・・。
- ・委員会報告は5W1Hをお願いします。
- ・多くの問題・議案があるが、確実に進歩して解決してほしい。
- ・各地域での困りごとの支援よろしくお願いします。
- ・まさに市民に開かれた議会として、こうして工夫を凝らして企画いただきありがとうございます。どうか行政の一生懸命な姿が正しく市民皆様に伝わりますように。今後ともよろしく願いいたします。

事前申込みは不要です。
お気軽にお越しください。
高校生の方などの参加も大歓迎です。

甲賀市議会
第8回
議会報告会

厚生文教常任委員会

7月24日(水)

10:00～12:00

テーマ ゆたかな高齢者支援をめざして

会場 甲賀市まちづくり活動センター まる一む
(甲賀市水口町水口 6009-1)



市民のみなさんとの 意見交換会

総務常任委員会

7月25日(木)

19:30～21:30

テーマ 土山地域市民センター等の改修について
旧鮎河・山内小学校の跡地利用について

会場 土山開発センター
(甲賀市土山町北土山 1715)



産業建設常任委員会

8月5日(月)

テーマ 甲賀市の産業振興について

甲賀市工業会の皆さんとの意見交換会を行います。
詳細については後日ホームページで掲載します。

甲賀市議会では、市民の皆さまに開かれた議会をめざし、様々な取り組みを進めています。昨年度に引き続き、今年度も「総務」「厚生文教」「産業建設」の各常任委員会で審議・調査した、市民の皆さまに身近なテーマを選び、報告・意見交換を行います。多数のご参加をお待ちしております。

お問い合わせ

甲賀市議会事務局
TEL.0748-69-2258

主催

甲賀市議会
www.city.koka.lg.jp/council



ゆたかな

高齢者支援

をめざして

市議会議員と意見交換しませんか？

高齢の方や支援をしておられる方だけでなく、どなたでもご参加できます。
もっと高齢者の人が暮らしやすい甲賀市に...意見交換しませんか？

7月24日(水) 10:00から 12:00まで

短時間の参加も大歓迎 !!

会場は 甲賀市まちづくり活動センター
maROOM
まるーむ



高齢者の人たちが、
もっと暮らしやすくなるには、
こんなこと、あんなこと...



主催 甲賀市議会・厚生文教常任委員会
お問合せ 甲賀市議会事務局 0748-69-2258

